

国際体操連盟評議員会において、 世界体操・新体操選手権北九州大会開催を報告しました！

国際体操連盟評議員会において、令和3年10月に開催された「世界体操・新体操選手権北九州大会」の開催報告を北九州市と行うとともに、今後の国際大会誘致に向けて本県のPRを行ってまいりました。

本大会は史上初となる世界体操と新体操の同時開催で実施しました。
新型コロナウイルス感染症の影響により東京2020オリンピック・パラリンピックは無観客での開催でしたが、本大会は、数々の感染症対策を徹底することで、有観客にて開催するなど、新たな国際スポーツ大会のロールモデルとしてのチャレンジとなりました。
この実績と、食や文化といった福岡県の魅力をPRすることで、今後の新たな国際大会の誘致につなげるため、大会開催報告を実施しました。

1 行程

日時		内容
5/25（水）		クロアチア着
5/26（木）	19時から21時半	（1）国際体操連盟主催の夕食会
5/27（金）	13時から14時半	（2）日本体操協会、福岡県、北九州市主催の昼食会
	15時から16時	（3）国際体操連盟評議員会における北九州大会開催報告
5/28（土）		クロアチア発

2 行事内容

（1）国際体操連盟主催の夕食会

国際体操連盟主催の夕食会に招待され、競技関係者との意見交換を行いました。



（写真）夕食会全体の様子



（写真）夕食会での意見交換

(2) 世界体操・新体操選手権北九州大会開催報告

国際体操連盟評議員20名が集うヴァラマル・ラクロマ・ホテル会場にて、開催報告を行いました。

はじめに、大曲副知事がプレゼンターとなり、大会概要及び大会におけるコロナ対策について報告しました。

日本体操協会から大会収支に関して報告し、北九州市からは、SDGsの視点に立った大会運営について報告しました。

報告を受けた国際体操連盟の渡辺会長からは、大会開催のお礼と「コロナ渦での国際大会開催のロールモデルとなり、SDGsを踏まえた新たな取組、競技団体が抱える世界大会開催における地元負担額の高騰に対する解決策を提示している」と称賛のコメントをいただきました。



(写真) 開催報告をする副知事



(写真) 渡辺会長からの謝辞



(写真) 会場の様子

(3) 北九州市・福岡県主催の昼食会

本県と北九州市が昼食会を主催し、国際体操評議員等関係者約100名を招待しました。

昼食会場では、八女茶をウェルカムドリンクとして提供し、記念品として八女茶ティーバック、小倉織ナプキン及び福岡県・北九州市の観光パンフレットを提供しました。

昼食会中は世界体操・新体操での取組の動画や福岡県観光動画を放映し、本県PRに取り組みました。



(写真) ウェルカムドリンク八女茶の提供



(写真) 副知事挨拶



(写真) 会場での意見交換